

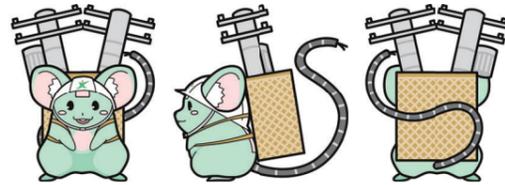
■ 無電柱化による景観の向上 (※当社実績)

路線名	整備前	整備後
東京都 瑞江地区内 道路 (区画道路)		
東京都 言問通り (幹線道路)		
横浜市 山手元町線 (元町公園前)		

自己紹介

名前：『ム電子ュー君』
 抜柱・抜線と青空が大好き♪
 大きな耳でニーズをしっかりとキャッチ!

Q: 当面のモットーは?
 A: 「2020年(子年)に向けて無電柱化を頑張りまチュ〜」



無電柱化事業への取り組み

～電柱・電線のない街なみへ～



さんねいざか
京都市産寧坂 (※当社実績)



無電柱化
お手伝いチュ〜

当社オリジナルキャラクター
ム電子ュー君

お問い合わせ先

無電柱化に関する情報は [こちらから](#)

近代 無電柱化

検索

株式会社 近代設計 無電柱化担当

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1丁目9番16号 丸石第二ビル
 TEL: 03 (3255) 8962 FAX: 03 (3255) 8971 URL: <http://www.kindai.co.jp>



株式会社 近代設計

1. 無電柱化に対する社会的要請の高まり



- 平成28年12月施行の「無電柱化の推進に関する法律」を追い風とし、無電柱化の動きが加速しています。
- 平成30年4月には、国土交通省が初の「無電柱化推進計画」を策定し、“脱・電柱社会”へ向けた具体案を示しました。
- 近年の災害の激甚化、高齢社会の進展、訪日外国人による観光需要の増加等を背景とし、「防災性の向上」、「安全性・快適性の確保」、「良好な景観形成」等に資する無電柱化への要請は、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックに向けてさらに高まっています。

2. 無電柱化事業における当社の役割

事業の各段階で我々建設コンサルタントが支援します。



I 無電柱化推進計画の検討

- ・基本方針、計画期間、推進目標（整備路線、無電柱化率の設定）、実施施策等の策定をサポートします。

II 無電柱化の設計や関係機関との調整

- ・無電柱化整備路線について、「電線共同溝（CCBOX）」をはじめとする各種無電柱化の設計を担います。
- ・参画企業との調整、建設負担金の算定に必要な「整備計画書」の作成等をサポートします。

III 無電柱化現場の施工管理

- ・無電柱化の施工現場に参画し、施工の品質や現場の安全を管理する**施工管理**を行います。
- ・計画的な無電柱化に向けて、**架空線の撤去～抜柱の進捗管理**（抜柱台帳の作成）をサポートします。

IV 無電柱化後の維持管理

- ・現地調査に基づいて「**電線共同溝台帳**」を作成し、維持管理に必要な情報を整理します。
- ・特殊部の点検を実施し、必要に応じて補修計画を策定します。

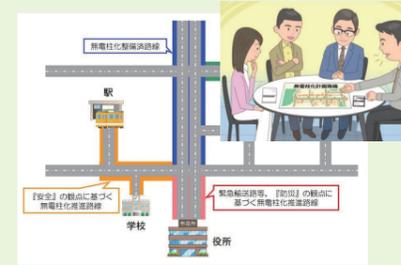
3. 当社の無電柱化関連実績

無電柱化に関する豊富な経験に基づいたコンサルティングを行います。（※実績の一部を以下に掲載）



①『無電柱化推進計画の検討』に関する事例紹介 ～横浜市における無電柱化推進計画検討業務～

- ・現状の無電柱化状況を整理し、地域毎の無電柱化率を評価。
- ・“防災”、“安全”、“景観”の観点から**無電柱化必要路線**を抽出。
- ・整備の発現効果を踏まえ、**無電柱化整備の優先順位**を設定。



②『無電柱化の設計・施工管理』に関する事例紹介 ～仙台市における国分町道路空間再構築業務～

- ・電線共同溝整備に伴う**道路空間の改変計画**（歩道拡幅・一方通行化）を立案。
- ・社会実験を実施して、道路空間の改変による影響を調査・分析。
- ・安全・快適に通行できる歩道幅員を確保するため、**柱上型変圧器**を採用した電線共同溝（ソフト地中化）を設計。
- ・施工管理として参画し、埋設管が輻輳する難工事をサポート。



③『無電柱化後の維持管理』に関する事例紹介 ～さいたま市における電線共同溝台帳作成業務～

- ・特殊部内の調査を行い、現地と整合した分かり易い台帳を作成。
- ・台帳、竣工図、占用書類等を一元管理できる**データベース**を構築。併せて、埋設物の維持管理を容易にする**管理システム**を提案。



当社からのご提案

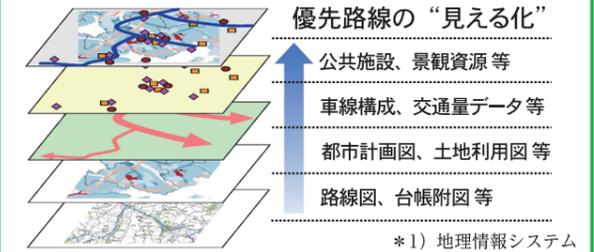
効率的・効果的な無電柱化に有効な様々なアイデアをご提供します。



◆課題・・・説明責任の向上

「GIS*1」で無電柱化が見える化！

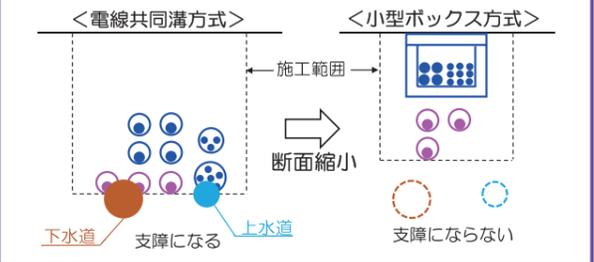
- ・無電柱化を優先する道路が一目！
- ・様々なまちづくりの情報を重ねて、無電柱化ニーズを可視化します。



◆課題・・・整備コストの縮減

“支障移設”を減らしコスト縮減！

- ・道路管理者が負担する電線共同溝整備費の約1/4が支障移設費（※当社実績）。
- ・「**小型ボックス**」等を活用して支障移設を減らし、事業費を縮減します。



◆課題・・・安全・安心な埋設物管理

「ICタグ*2」で地下空間を管理！

- ・浅層埋設化に伴い、誤掘削による事故の発生が懸念されます。
- ・ICタグを活用して埋設位置を正確に把握し、事故を防ぎます。



*2) NETIS登録番号：QS-150038-A